



～デジタル技術とデータ分析を用いた競争優位の確立に向けて～ デジタル時代を勝ち抜く DX活用講座(サテライト・ゼミ 茨木開催)

研修のねらい

今日、企業には成長や競争力強化のために新たなデジタル技術を活用してビジネス・モデルを再検討し、デジタルトランスフォーメーション(DX:DigitalTransformation)を円滑に遂げることが求められています。本研修では、DXが中小企業に与える影響を認識した上で、先進的なDX事例を交えながら、講義・演習を通して、自社でDXを通じた競争優位を確立するための実践の一步を学びます。

研修のポイント

- DXが中小企業にとってどのような企業内の変化を生じさせるのか、その動向について学びます。
- DXがもたらす利点を見出し、ビジネス変革のための自社における課題を整理します。
- 自社のビジネスでどのように活用するか、その手順を検討します。

研修期間

2023年
8/17(木)～8/18(金)
(2日間、14時間)

対象者

経営幹部・管理者

- DXの取り組み方や事例について関心のある方
- 自社におけるDX推進を検討したい方
- DX推進を一度挫折したが、もう一度実践し直したい方

定員 20名

受講料 22,000円(税込)

会場

茨木市立男女共生センター
ローズWAM

大阪府茨木市元町4番7号

月日	時間	科目	内容
8/17 木	9:20～ 9:30	開講式・オリエンテーション	
	9:30～ 11:00	中小企業におけるDX推進の必要性と得られる効果	DXを実行する上での現状と課題や、中小企業におけるその必要性と効果、影響について学びます。 ・ビジネスのデジタル化が加速する背景 ・DXによる経営変革の必要性 ・DXにより得る影響や効果 (製造業への影響・サービス流通業への影響)
	11:00～ 12:00	DXによる自社のビジネス展開と競争優位の確立	既存システムの刷新による企業活動でデジタル技術を用いて経営革新を成し遂げた中小企業の実例を交えながら学びます。
13:00～ 17:00	・DXによるデジタルビジネスの種類やパターンの理解 ・DX導入、推進に係るコストと課題、社内体制の構築 ・DX人材不足のための対応 ・IoT, AIを活用した新たなデジタルビジネス ・中小企業のデジタル技術活用による経営革新事例		
8/18 金	9:30～ 10:30	DX展開の現状考察及び課題解決に向けた指針の追求	事前アンケートを元に受講生のDXに関する疑問を共有し、知識を振り下げ、ビジネス変革の指針を導き出します。
	10:30～ 12:30	先進企業事例紹介 株式会社サンコー技研	デジタル技術を効果的に活用し、企業変革に取り組む先進企業の事例から、DX推進のヒントを学びます。
	13:30～ 16:00	自社のDX展開によるビジネス活用の検討(演習)	自社におけるDX展開の可能性やDXを通じた業務改善やビジネスチャンスの拡大について、個人ワークやグループディスカッションを通して考えを整理し共有化を図ります。
	16:00～ 17:30	DXによるサービス化	DXによって実現可能となるサービス化について、製造業や流通・サービス業それぞれの道筋について学びます。 ・サービスモデルの種類について ・DXにより、いかにサービス業化していくのか。 ・CXと(顧客体験)とは何か。
17:30～ 17:40	閉講式		

※事務連絡等を含んだ時間：14時間20分

講師紹介(敬称略)



桜美林大学 教授

坂田 淳一(さかた じゅんいち)

早稲田大学理工学術院大学院情報通信研究博士課程卒業、博士(情報通信学) 中小企業総合事業団(現:中小機構)、アーサー・アンダーセン(株)、東京工業大学准教授を経て現職。専門は、情報通信工学、情報科学、データマイニング、デジタルビジネス。著作: CIO学概論(東京大学出版・共著)、イノベーションを加速するオープンソフトウェア(静岡大学学術出版・共著)他。現在、医工連携による大学発ベンチャー企業で医療機器の製造販売にも携わっている。